

学習指導案

科目名		情報の科学		担当者	実施日	令和 6 年 7 月 18 日				
単元名		ネットワークがつなぐコミュニケーション			3 時間目 / 10 時間数					
主題		メディアとコミュニケーション ネットワークにおけるコミュニティ								
本時間の学習目標		メディアの中のコミュニティを理解し、正しく活用できるようにする。								
段階	分	内容・ねらい	学習活動	指導上の留意点	評価				評価方法	
					具体の評価規準との対応					
					関	思	技	知		
導入	5	身近に使っているメディアは何がある？	身近に使っているインターネット上のコミュニティは何があるかワークシートに記入する。 (ワークシート) 生徒を指名して、発表する。	机間巡視を行い、記入できている生徒を見つける。 出なかったメディアがあったら、補足する。	①				行動観察 ワークシート	
		オンラインコミュニティについて理解する。	教科書P44 5つのオンラインコミュニティの具体例、メリットデメリットを書き出す。 (ワークシート) グループに分かれ、KJ法を用いて、メリットデメリットを模造紙に書き出し、可視化する。 グループ活動が終わったら、全体交流を行う。	進んでいないグループには声掛けやヒントを出す。	①				行動観察 ワークシート	
展開	10	オンラインコミュニティの特性について理解する	対面とどのような点が異なるのか、KJ法を行った時と同じグループで考える。 特性とメリットデメリットが深く関わっていることを理解し、発表する	周りにもわかるように発表させるために、チーム内で相談できる時間をしっかりとる。	①②	①②				
		発信者の特定	教科書P45 匿名性があっても発信者は特定されることを理解させる教科書や、実際にあった裁判の内容などを用いて、発信者の特定について解説する 匿名のオンラインコミュニティでも相手に配慮しなければならないを理解させる	匿名であっても、相手を傷つけるような投稿は絶対にはならないと理解させる		①	①	①	行動観察	
まとめ	5	本時のまとめ	本時の振り返り 現実世界と異なるオンラインコミュニティの特性を理解し正しく活用できるようになっている 本時の感想など	授業で習ったことを生かしてオンラインコミュニティの扱い方を考えさせる					ワークシート	